

第2回事務所職員講習会

事務所職員を対象とした講習会を2日間の日程で次のとおり開催いたします。職員を対象とした講習会となっておりますので、会員の受講はご遠慮くださいますようお願いいたします。

■令和4年9月8日（木）午前10時～午後4時（予定）

【テーマ】令和4年度改正を踏まえたインボイス制度への対応

【講師】税理士 渡辺 章 氏

【講師より】令和3年10月1日より、適格請求書発行事業者に係る登録申請の受付が開始され、その登録内容が「国税庁適格請求書発行事業者公表サイト」において順次公表されています。これを受け、実務界は、令和5年10月1日のインボイス制度導入に向け、一段階ギアを上げて準備を進めることとなります。そこで、本研修では、令和4年度改正を踏まえ、インボイス制度の内容を確認しながら、実務上、制度導入に向けてどのような課題があって、どのような準備が必要なのかということを中心に解説を行います。

- 【主な内容】
- I インボイス制度の概要
 - II 適格請求書発行事業者の登録制度
 - III 適格請求書発行事業者の義務と罰則
 - IV 電子インボイスの提供と電子データの保存
 - V インボイスの記載事項等
 - VI 仕入税額控除の要件
 - VII 売手・買手の留意点
 - VIII 税額計算

■令和4年9月9日（金）午前10時～午後4時（予定）

【テーマ】身近な法人税制度の解説と税務判断に迷う事例の検討

【講師】税理士 苅米 裕 氏

【講師より】租税特別措置法は、所得拡大促進税制等の改正点の認識があっても再度確認したり、研究開発税制に大きな改正が行われているのに意識が薄かったりしますので、実務に対する想定外の隙間を埋めておく必要があります。また、身近な税務事例の中には、思わぬ「気付き」を発見することもあり、意識改革が求められることが多くあります。他方、最も基本的なことである消費税が課税されるか否かは、判断基準を軽視していることで翻弄されてしまうことがあります。このような実務上の論点は、課税問題をお互いに共有することにより、様々な思考を巡らせることで、解決に導くパターンを意識することが重要なキーになると考えるところです。そこで、本研修では、注目すべき租税特別措置法の制度の論点、身近な税務事例から判断基準の本質を追及したいと考えています。

- 【主な内容】
- I 注目すべき租税特別措置法の制度と改正点
 - 1. 給与等の支給額が増加した場合の法人税額の特別控除制度の論点
 - 2. 試験研究を行った場合の法人税額の特別控除制度の整備
 - II 身近な税務事例からの気付き
 - 1. 定期同額給与のうち経済的利益の損金性について

2. 土地と建物の一括取得と譲渡－固定資産税評価額と鑑定評価額の使い分け－
3. 不動産貸付業に係る債務控除と必要経費の論点

Ⅲ 消費税の課税要件の当てはめアプローチ

1. 建物賃貸借立退料の課税仕入該当性
2. 「資産の譲渡」の概念

【場 所】 有楽町朝日ホール（千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン 11 階）

【受 講 料】 9 月 8 日（木）、9 日（金）の 2 日間で 1 名につき 6,000 円

【申込締切】 8 月 31 日（水）ただし、締切日前に定員（先着順 300 名）に達したときは、その日を締切日といたしますので、ご容赦ください。

- 【申込方法】
1. 申込書に記入のうえ、東京税理士協同組合あてに FAX または本組合ホームページよりお申込みください。（※ 申込書記載事項等の個人情報、当講習会のみ利用いたします。）
 2. 申込みを受付後、**3 週間程度**で仮受付確認書を FAX いたしますので、その書面に従い、本組合指定口座に受講料をお振込みください。仮受付確認書が届かない場合は、お手数ですが本組合までお問い合わせをお願いいたします。また、定員に達している場合は、その旨お知らせいたします。
 3. 入金確認後、申込者に「受講票」を開催日約 2 週間前から郵送いたします。

お申込み・お問い合わせ先

①FAX でお申込みの方は、《講習会申込書》にご記入のうえお申込みください。

FAX : 03-3341-7189（研修会専用回線）

②本組合ホームページからもお申込みいただけます。ぜひご利用ください。

<https://www.tozeikyo.or.jp/>

③お問い合わせ先：東京税理士協同組合 購買事業課 TEL 03-3354-6141

令和4年度
第2回事務所職員講習会申込書

所属支部 _____ 支部 登録番号 _____

氏 名 _____

事務所所在地 〒 _____

事務所 TEL _____ (_____) _____

事務所 FAX _____ (_____) _____

受講者氏名

--

計 _____ 名

<※ 楷書にてはっきりとお書きください>

受付No. _____